

2009 年京大理甲 [5] 文 [5] 共通

$n=1$ のとき p は素数であるから、 $p!$ が p で割り切れる回数は 1 回。

$n \geq 2$ のとき

p^n 個の自然数 $1, 2, \dots, p^n - 1, p^n$ のうち、

p の倍数は、 $p, 2p, \dots, (p^{n-1} - 1)p, p^n$ の p^{n-1} 個。

p^2 の倍数は、 $p^2, 2p^2, \dots, (p^{n-2} - 1)p^2, p^n$ の p^{n-2} 個。

以下同様に、 p^k ($1 \leq k \leq n$) の倍数は p^{n-k} 個である。

p^n 個の自然数 $1, 2, \dots, p^n - 1, p^n$ のうち、

p の倍数であるが、 p^2 の倍数ではないものの個数は $p^{n-1} - p^{n-2}$

p^2 の倍数であるが、 p^3 の倍数ではないものの個数は $p^{n-2} - p^{n-3}$

以下同様に、 p^k ($1 \leq k \leq n-1$) の倍数であるが、 p^{k+1} の倍数ではないものの個数は $p^{n-k} - p^{n-k-1}$

p^n の倍数は、 p^n のみで、1 個。

p^n 個の自然数 $1, 2, \dots, p^n - 1, p^n$ のうち、

素因数 p をちょうど k 個 ($1 \leq k \leq n-1$) 持つものの個数は、 $p^{n-k} - p^{n-k-1}$ で与えられる。

$(p^n)!$ が p で割り切れる回数は、 $(p^n)!$ に含まれる素因数 p の個数に等しいから、求める回数は

$$\begin{aligned} & 1 \times (p^{n-1} - p^{n-2}) + 2 \times (p^{n-2} - p^{n-3}) + 3 \times (p^{n-3} - p^{n-4}) + \dots + (n-2) \times (p^2 - p) + (n-1) \times (p-1) + n \\ & = p^{n-1} + p^{n-2} + \dots + p^2 + p + 1 = \frac{p^n - 1}{p - 1} \quad \dots\dots (\text{答}) \end{aligned}$$

これは $n=1$ でも成立する。

2009 年京大理乙 5

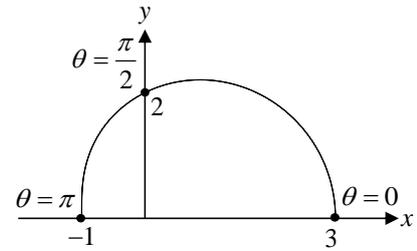
$$x = r \cos \theta = 2 \cos \theta + \cos^2 \theta \quad \frac{dx}{d\theta} = -2 \sin \theta + 2 \cos \theta (-\sin \theta) = -2 \sin \theta (1 + \cos \theta)$$

$0 \leq \theta \leq \pi$ のとき、 $\sin \theta \geq 0$, $1 + \cos \theta \geq 0$ であるから、 $\frac{dx}{d\theta} \leq 0$ であり、 x は θ に対して単調減少。

$$y = r \sin \theta = (2 + \cos \theta) \sin \theta \geq 0$$

求める体積は

$$\begin{aligned} V &= \pi \int_{-1}^3 y^2 dx = \pi \int_{\pi}^0 (2 + \cos \theta)^2 \sin^2 \theta \cdot \{-2 \sin \theta (1 + \cos \theta)\} d\theta \\ &= 2\pi \int_{\pi}^0 (2 + \cos \theta)^2 (1 - \cos^2 \theta) (1 + \cos \theta) (-\sin \theta) d\theta \end{aligned}$$



$t = \cos \theta$ とおくと $dt = -\sin \theta d\theta$

$$\begin{aligned} V &= 2\pi \int_{-1}^1 (2+t)^2 (1-t^2) (1+t) dt = 2\pi \int_{-1}^1 (4+4t+t^2)(1+t-t^2-t^3) dt \\ &= 2\pi \int_{-1}^1 (4+4t+t^2+4t+4t^2+t^3-4t^2-4t^3-t^4-4t^3-4t^4-t^5) dt \\ &= 2\pi \int_{-1}^1 (4+8t+t^2-7t^3-5t^4-t^5) dt = 2\pi \int_{-1}^1 (4+t^2-5t^4) dt \\ &= 4\pi \int_0^1 (4+t^2-5t^4) dt = 4\pi \left[4t + \frac{t^3}{3} - t^5 \right]_0^1 = 4\pi \left(4 + \frac{1}{3} - 1 \right) = \frac{40}{3} \pi \quad \dots\dots (\text{答}) \end{aligned}$$